

中国旅客の携帯品から 生きているアフリカ豚コレラウイルスが 検出されました！

中国から日本に持ち込まれ、動物検疫所でアフリカ豚コレラウイルス遺伝子が検出された4件の豚肉製品のうち、2件の豚肉製品から、生きたウイルスが分離されました(下図)。

感染力を持つアフリカ豚コレラウイルスが我が国の水際まで到達していたことが証明されました。

今後これら違反事案への対応が厳格化されます。

| | | |
|------|-----------------|--------|
| 検体 | 豚ソーセージ (自家製) | 豚ソーセージ |
| 採取場所 | 中部空港 | 中部空港 |
| 重量 | 0.6kg | 1.3kg |
| 出発地 | 上海 | 青島 |

- 特定症状(耳翼や下腹部等の紫斑、複数頭での40℃以上の発熱、元気消失、食欲減退、結膜炎、流死産、突発死等)を認めた場合は早期に確実に通報ください！
- 引き続き、野生動物等からの病原体の侵入防止の徹底、異常豚の早期発見・早期通報をお願いします！

- ◆ 衛生管理区域、豚舎出入口の消毒の徹底
- ◆ 衛生管理区域専用の衣服および靴の設置
- ◆ 畜舎および器具等の定期的な清掃または消毒
- ◆ 豚舎への野生動物(いのしし、ねずみなど)の侵入防止
- ◆ 死亡豚の適正処理(処理するまでの間は野生動物との接触がない場所に保管)
- ◆ 肉および肉製品を含みまたは含む可能性のある食品残さの適正使用(70℃以上で30分間以上、または80℃以上で3分以上の加熱処理)